

4月企画運営委員会次第

日 時 平成30年4月11日(木)14:30～

場 所 県社会福祉会館 2階 第2会議室

開 会

1 理事長挨拶

○自転車損害賠償責任保険等の加入について（A I G損害保険(株) 眞岩靖浩氏）

2 議事録署名人の選任について

3 議題

- (1) 新企画運営委員会委員への辞令交付
- (2) 一般社団法人神奈川県保育会役員等変更について
- (3) 平成30年度一般社団法人神奈川県保育会事業報告及び決算について
- (4) 第53回神奈川県保育事業大会の開催について
- (5) 第60回関東ブロック保育研究大会について
- (6) 全国保育協議会会長表彰について
- (7) キャリアアップ研修について
- (8) その他

4 報告事項

- (1) 全保協情報
- (2) 部会からの報告
- (3) 地域からの報告
- (4) その他

閉 会

○企画運営委員会歓送迎会

ホテルプラム3階「ジョルジュサンク・ウエスト」

※5月企画運営委員会(予定)

平成31年5月16日(木)14:30～ 県社会福祉会館 会議室

[議案]

平成30年度一般社団法人神奈川県保育会事業報告

平成30年度は、子ども子育て支援新制度のもとに各種の課題に対応しつつ、新たな給付の仕組みの下、各会員の現場では健やかなる子どもの育ちのための取り組みが進められてきました。

平成30年度は当会の研修が、処遇改善Ⅱに基づくキャリアアップ研修として平成29年度のマネジメント分野に加え、保育実践分野が位置づけられました。このほか年間事業計画に基づき、情報の伝達や研修の充実、各種委員会の開催、保育事業大会の実施、保育園利用者相談室の運営等の諸事業を積極的に推進してまいりました。

保育所児童処遇書式の統一化については、当会と県、学識者により神奈川独自の児童処遇書式及び記載例を作成し、ホームページに掲載いたしました。

[年間月別主な活動実績]

月	県保育会の実施事業	関係団体の事業
4	<ul style="list-style-type: none"> ・表彰選考委員会(5日・木) ・平成29年度決算監査(5日・木) ・企画運営委員会・部会(12日・木) ・第52回神奈川県保育事業大会・総会(21日・土) 	<ul style="list-style-type: none"> ・県社協新任保育士激励会(7日・土)
5	<ul style="list-style-type: none"> ・全保協会長表彰選考委員会(8日・火) ・企画運営委員会・部会(17日・木) 	<ul style="list-style-type: none"> ・全保協協議員総会(23日・水)
6	<ul style="list-style-type: none"> ・企画運営委員会・部会(14日・木) ・保育士等キャリアアップ研修①(26日・火) 	<ul style="list-style-type: none"> ・関東ブロック会長会議(29日・金) 千葉県幕張
7	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者相談室第1回運営委員会(4日・水) ・保育士の育成研修Ⅰ(11・火) ・企画運営委員会・部会(19日・木) ・県市町児童福祉主管課長と委員との連絡協議会(19日・木) 	<ul style="list-style-type: none"> ・関東ブロック保育研究大会(30～31日) 千葉県幕張
8	<ul style="list-style-type: none"> ・全保協会長打合せ(22日・火) ・保育士等キャリアアップ研修②(29日・水) 	
9	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所問題対応協力金活動(～12月14日) ・企画運営委員会・部会(19日・木) ・保育士等キャリアアップ研修③(21日・金) 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育・保育施設長専門講座Ⅰ(2～3日) ・関東ブロック保育事業連絡協議会(6～7日)東京都
10	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園利用者相談室第三者委員・運営委員合同会議(1日・月) ・企画運営委員会・部会(11日・木) ・児童処遇書式検討会(30日・火) ・保育士等キャリアアップ研修④(30日・火) 	<ul style="list-style-type: none"> ・全国保育研究大会(24～25日)川崎市 ・民間保育園大会(27日)

11	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士等キャリアアップ研修⑤(14日・水) ・児童処遇書式検討会(19日・月) ・保育士等キャリアアップ研修⑥(28日・水) 	
12	<ul style="list-style-type: none"> ・企画運営委員会・部会(6日・金) ・保育の日前夜祭(6日・金) ・保育士等キャリアアップ研修⑦(10日・月) ・児童処遇書式検討会(17日・月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・神奈川県保育のつどい(8日・土) ・全国保育組織正副会長等会議(6～7日)
1	<ul style="list-style-type: none"> ・企画運営委員会・部会(10日・木) ・児童処遇書式検討会(21日・月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育・保育施設長専門講座 2(29～31日)
2	<ul style="list-style-type: none"> ・企画運営委員会・部会(7日・木) ・保育園利用者相談室第三者委員・運営委員合同会議(18日・月) ・保育士等キャリアアップ研修⑧(18日・月) ・児童処遇書式検討会(25日・月) ・関プロ実行委員会(28日・木) 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士の専門性を高める研修(20～21日)新潟県新潟市
3	<ul style="list-style-type: none"> ・理事会(7日・木) ・企画運営委員会・部会(7日・木) ・定時総会(7日・木) ・関プロ実行委員会(7日・木) 	<ul style="list-style-type: none"> ・全保協協議員総会(15日・水)

[主要事業の実績]

1 総会

(1) 一般社団法人神奈川県保育会総会

- ・開催日 平成30年4月21日(土)
- ・会場 県社会福祉会館
- ・参加者 出席会員68、委任状出席121、合計189(全会員314、出席率60.19%)
- ・議題
(議案)
 - ・一般社団法人神奈川県保育会役員の改選について(報告事項)
 - ・平成29年度一般社団法人神奈川県保育会事業報告及び決算について

(2) 一般社団法人神奈川県保育会総会

- ・開催日 平成31年3月7日(木)
- ・会場 県社会福祉会館
- ・参加者 出席会員38名、委任状出席138名、合計176名。(全会員320名、出席率55.0%)
- ・議題(議案)
 - ・平成31年度一般社団法人神奈川県保育会事業計画及び予算案について

2 理事会

(1) 第1回理事会

- ・開催日 平成31年2月7日(木)
- ・会場 県社会福祉会館
- ・議題
 - ・平成31年度事業計画及び予算(案)について
 - ・3月定時総会及び4月定時総会の開催について
 - ・第53回神奈川県保育事業大会について

(2) 第2回理事会

- ・開催日 平成31年3月7日(木)
- ・会場 県社会福祉会館
- ・議題
 - ・平成31年度一般社団法人神奈川県保育会事業計画及び予算(案)について
 - ・3月定時総会の開催について
 - ・4月定時総会への提出議題等について
 - ・平成30年度一般社団法人神奈川県保育会事業報告及び決算見込について
 - ・4月定時総会の開催通知について
 - ・第53回神奈川県保育事業大会開催要綱(案)について

3 行事

(1) 第52回神奈川県保育事業大会

- ・開催日 平成30年4月21日(土)
- ・会場 県社会福祉会館
- ・参加者 来賓、招待者、保育会・保育士会会員等 503名
- ・内容

第1部 式典 保育事業永年勤続表彰者 72名

記念品贈呈(叙勲、厚生労働大臣表彰、厚生労働大臣感謝状、保育賞受賞者)9名

第2部 分科会

第1会場

保育者の資質向上を図る(関プロ・全国分担カテゴリー)

①人財育成 園内研修OJT実施

～保育士等キャリアアップ研修を見据えて～

②保育者の資質向上を図る

～保育者の悩みから見えてきたもの～

第2会場

公立保育所・公立認定こども園等の使命と地域社会での役割

(関ブロ分担カテゴリー)

①公立保育所・公立認定こども園等の使命と地域社会での役割

～藤沢市における子育て支援の充実に向けて～

②公立保育所・公立認定こども園等の使命と地域社会での役割

～発達支援コーディネーターが担う役割～

③保育所から発信する地域子育て支援

～遊びにきたくなる保育所～

(2) 県市町児童福祉主管課長と県保育会委員との連絡協議会

- ・開催日 平成30年7月19日(木)
- ・会場 ホテルプラム
- ・出席者 県・市・町児童福祉主管課長、企画運営委員等 56名
- ・内容 (1)「神奈川県の子育て支援について」

- ・保育士のキャリアアップ研修について
- ・保育士の人材活用と確保について
- ・幼児教育の無償化について

神奈川県県民局次世代育成課 深石 薫グループリーダー
加藤祐子グループリーダー

(3)意見交換会「保育士の人材確保についての意見交換」

(3) 保育の日前夜祭

- ・開催日 平成30年12月6日(木)
- ・会場 ホテルプラム
- ・出席者 表彰受賞者、来賓、会員等 106名
- ・内容 県保育賞、叙勲、厚生労働大臣表彰、神奈川県民功労者表彰受賞者の祝賀会 (14名)
- ・アトラクション Half Moon(ハーフ ムーン)
琢磨 仁・琢磨啓子ご夫妻

4 研修会

研修会については、年間実施計画に基づき実施することができましたが、法人化に伴う公益性の確保の観点から、会員園だけではなく政令指定都市保育協議会にも有料による参加の呼び掛けを行い実施しました。なお、本年度から当会主催の研修会(利用者相談室事業を含む)のうち保育所の食育研修を除く研修を保育士等のキャリアアップ研修(マネジメント分野、保育実践分野)を神奈川県からの指定を受け実施した。

○保育士等キャリアアップ研修（マネジメント分野）

(1) 保育園、認定こども園の安全対策

- ・開催日 平成30年6月26日(火)
- ・会場 日本丸訓練センター会議室
- ・受講者 110名（うち、横浜市22名、川崎市5名）
- ・研修テーマ 「保育所の安全意識の再認識と子どもの命を守るための責務について学ぶ」
一社 子ども安全計画研究所代表理事 猪熊弘子氏

(2) 苦情解決の取り組みⅠ

- ・開催日 平成30年10月30日(火)
- ・会場 かながわ県民ホール大会議室
- ・受講者 137名（うち、横浜市14名、川崎市4名 相模原市5名）
- ・研修テーマ 「リーダーとして利用者の苦情や要望等について理解を深め、職員への助言・指導や職員間の連携、協働について学ぶ」
あらいクリニック 臨床心理士 菊地亜衣子氏

(3) 組織マネジメント

- ・開催日 平成30年11月28日(水)
- ・会場 かながわ県民ホール大会議室
- ・受講者 106名（うち、横浜市13名、川崎市2名 相模原市3名）
- ・研修テーマ 「保育所等におけるマネジメントの現状と課題、職員のメンタルヘルス対策や働きやすい環境づくりについて学ぶ」
淑徳大学 教授 小川 恵氏

(4) 保育士等の育成

- ・開催日 平成30年12月10日(月)
- ・会場 かながわ県民ホール大会議室
- ・受講者 104名（うち、川崎市2名 相模原市4名）
- ・研修テーマ 「保育士等の資質向上を図る、施設内研修の効果的な考え方と実践を学ぶ」
洗足こども短期大学 准教授 井上眞理子氏

(5) 苦情解決の取り組みⅡ

- ・開催日 平成31年2月18日(月)
- ・会場 かながわ県民ホール大会議室
- ・受講者 104名（うち、横浜市12名、川崎市2名 相模原市4名）
- ・研修テーマ 「リーダーとして利用者の苦情や要望等について理解を深めため、保育所等で起こりうる想定事例について、各グループ毎に事例研究を行い、第三者委員が講評する」
神奈川県利用者相談室第三者委員

○保育士等キャリアアップ研修（保育実践分野）

(6) 保育の質の向上のための取り組み

- ・開催日 平成 30 年 8 月 29 日(水)
- ・会場 日本丸訓練センター会議室
- ・受講者 102 名（うち、横浜市 17 名、川崎市 2 名 相模原市 2 名）
- ・研修テーマ 「保育所保育指針の理解と保育の更なる質の向上」
湘南ケア アンド エディケーション研究所長 増田まゆみ氏

(7) 保育環境を考える～子どもの遊び～1

- ・開催日 平成 30 年 9 月 21 日(金)
- ・会場 厚木保健福祉センターホール
- ・受講者 128 名（うち、横浜市 16 名、川崎市 2 名 相模原市 5 名）
- ・研修テーマ 「子どもの発達に応じた身体や言葉、音楽や玩具を使った遊びの実践方法」
エール(株)安田式体育遊び研究所 代表指導員 居関達彦氏

(8) 保育環境を考える～子どもの遊び～2

- ・開催日 平成 30 年 11 月 14 日(木)
- ・会場 藤沢商工会館ミナパーク ホール
- ・受講者 112 名（うち、横浜市 13 名、川崎市 2 名 相模原市 4 名）
- ・研修テーマ 「子どもの発達に応じた言葉遊びの実践方法」
神奈川県ゆりの会 三崎たずる

○保育会単独研修

保育所等の食育研修

- ・開催日 平成 31 年 1 月 22 日(火)
- ・会場 かながわ県民ホール大会議室
- ・受講者 56 名（うち横浜市 5 名、相模原市 3 名）
- ・研修テーマ 「保育園における子どもたちの食育について」
フードコーディネーター・栄養士 森野恵子氏

5 調査・研究

調査人材育成部会委員に、神奈川県、学識者、保育園若手保育士を加えた神奈川県保育所における児童処遇書式等の作成検討会を発足させ、新しい保育指針に基づく児童処遇内容や保育士の作業簡素化を目標とした神奈川様式の書式を完成させ、普及を目的に保育会ホームページに搭載しました。

6 会報の発行、その他の情報提供

「保育かながわ」を、年 2 回発行しました。
また、全国保育協議会から送付される国の制度改革や予算情報等について、各地区への迅速な 伝達・情報提供を行いました。

更に、ホームページを随時更新し、総会資料や企画運営委員会資料等を迅速に掲載するなどして、当会が所有する情報を会員がいつでも閲覧できるよう利便性の向上を図りました。

「保育かながわ」の配布先 各保育所、県・市町等（700部）

7 「保育園利用者相談室」の運営

平成30年度は第三者委員5名、運営委員5名の体制で、相談の直接対応や相談室事業の企画・実施を担当する運営委員会制度を中心に次の事業を積極的に推進してきました。また、研修会においては、相談室会員以外の当保育会会員にも、有料参加の道を開いており、あわせて利用者相談室の研修事業は平成29年度から保育士等のキャリアアップ研修に位置づけられております。

(1) 運営委員会の開催(5回開催)

(2) 第三者委員・運営委員合同会議(2回開催)

(3) 研修会の開催

① 苦情解決の取り組みⅠ(保育士等キャリアアップ研修 マネジメント分野)

- ・開催日 平成30年10月30日(火)
- ・会場 かながわ県民ホール大会議室
- ・受講者 137名(うち、横浜市14名、川崎市4名、相模原市5名)
- ・研修テーマ 「リーダーとして利用者の苦情や要望等について理解を深め、職員への助言・指導や職員間の連携、協働について学ぶ」

あらいクリニック 臨床心理士 菊地亜衣子

② 苦情解決の取り組みⅡ(保育士等キャリアアップ研修 マネジメント分野)

- ・開催日 平成31年2月18日(月)
- ・会場 かながわ県民ホール大会議室
- ・受講者 104名(うち、横浜市12名、川崎市2名、相模原市4名)
- ・研修テーマ 「リーダーとして利用者の苦情や要望等について理解を深めため、保育所等で起こりうる想定事例について、各グループ毎に事例研究を行い、第三者委員が講評する」

発表内容について第三者委員が講評、指導・助言を行う。

(第三者委員 草光 純二氏、桐生 行雄氏

宮田 丈乃氏、小 川 晃氏)

(4) 会員の新規募集、会員証の発行

(5) 会員への情報提供、参考図書配布

30年度の参考図書

「子どもの最善の利益から考える保育実践例」

鎌倉女子大短期大学 准教授 寶川雅子著(一藝社)

8 企画運営委員会、専門部、専門委員会の活動状況

区 分	開催回数	協 議 事 項
企画運営委員会	10 回	・ 事業計画に基づく各種事業の企画・実施 ・ 新たな保育課題の協議と対応等
正副理事長・理事会議	10 回	・ 企画運営委員会提出議題の協議・検討 ・ 緊急・重要課題の協議・検討 ・ 新たな保育課題の協議と対応等
表彰選考委員会	2 回	・ 県保育会理事長表彰候補者の審査・決定 ・ 全保協会長表彰候補者の審査・決定

専門部

区 分	開催回数	協 議 事 項
総務予算対策委員会	必要に応じ て開催	・ 各部の課題について協議・検討
研修委員会		
広報委員会		
調査人材育成委員会		
相談対応委員会		

専門委員会

区 分	開催回数	協 議 事 項
公立保育所専門委員会	企画運営委 員会開催日	・ 地域における公立保育所の役割及び保育の質を 高める取り組みについて協議・検討を行った

平成30年度神奈川県保育会収支決算

収入済額 17,593,839 円
 支出済額 16,917,273 円
 差引残額 676,566 円

2019/3/31現在

【収入の部】 (平成30年4月1日～平成31年3月31日まで) (単位:円)

項	目	予算額	収入済額	差異	摘要
会費		7,890,000	8,082,650	192,650	
	会員会費	5,640,000	5,792,650	152,650	会員320園
	相談室会費	1,750,000	1,790,000	40,000	会員179園
	準会員会費	500,000	500,000	0	神奈川県保育士会
補助金		3,370,000	3,520,000	150,000	
	県補助金	2,320,000	2,320,000	0	事業費
	県社協補助金	550,000	700,000	150,000	
	共同募金補助金	500,000	500,000	0	
事業収入		2,150,000	2,680,000	530,000	
	諸研修会収入	1,000,000	1,520,000	520,000	保育士の育成、健康、見守り、基礎、食育
	行事収入	1,150,000	1,160,000	10,000	保育の日前夜祭、市町との保育連絡会
協力金収入		1,750,000	1,743,093	△ 6,907	
	予対協力金収入	1,400,000	1,404,933	4,933	
	保険会社協力収入	350,000	338,160	△ 11,840	AIU
雑収入		388,000	369,544	△ 18,456	
	雑収入	387,000	369,509	△ 17,491	大会祝金、全保協組織推進費他
	預金利子	1,000	35	△ 965	
繰越金		1,000,000	1,198,552	198,552	
	繰越金	1,000,000	1,198,552	198,552	
	合計	16,548,000	17,593,839	1,045,839	

【支出の部】

項	目	予算額	支出済額	差異	摘要
管理費		7,035,000	6,362,552	672,448	
	人件費	6,450,000	6,025,581	424,419	給与、手当、法定福利費
	旅費	20,000	6,450	13,550	職員交通費
	福利厚生費	50,000	47,594	2,406	傷害保険(各委員会委員)
	消耗品費	100,000	14,241	85,759	事務用品等
	通信・運搬費	165,000	118,430	46,570	
	慶弔費	150,000	55,360	94,640	
	雑費	20,000	20,000	0	
	手数料	80,000	74,896	5,104	振込手数料
総務費		885,000	609,402	275,598	
	総会費	75,000	33,787	41,213	総会資料等
	会議費	200,000	50,560	149,440	
	委員会旅費	450,000	373,855	76,145	
	連絡調整費	160,000	151,200	8,800	関係団体諸祝金等
事業費		3,780,000	2,985,905	794,095	
	県大会費	700,000	438,551	261,449	県保育事業大会・分科会資料等
	関プロ全国大会費	400,000	253,653	146,347	関プロ派遣、連絡協議会等
	諸行事費	1,300,000	1,276,480	23,520	保育の日前夜祭、市町との保育連絡会
	相談室運営費	1,100,000	664,079	435,921	
	会報発行費	180,000	100,422	79,578	保育かながわ
	ホームページ経費	100,000	252,720	△ 152,720	
研修・研究費		1,400,000	1,161,348	238,652	
	研修費	1,300,000	1,127,190	172,810	保育の基礎、体力作り、保育所指針、食育
	調査研究費	100,000	34,158	65,842	
活動費		394,000	355,961	38,039	
	予対活動費	344,000	319,620	24,380	全保協納入等
	専門委員会活動費	50,000	36,341	13,659	
負担金・補助		2,954,000	2,942,105	11,895	
	全保協・関プロ	1,700,000	1,725,000	△ 25,000	
	県社協	250,000	214,725	35,275	
	事務所使用料	54,000	52,380	1,620	
	保育のつどい	50,000	50,000	0	
	保育士会	900,000	900,000	0	
基金		0	2,500,000	△ 2,500,000	
	特別事業積立金	0	2,500,000	△ 2,500,000	移転に伴う積立金
予備費		100,000	0	100,000	
	予備費	100,000	0	100,000	関プロ連協
	合計	16,548,000	16,917,273	△ 369,273	

(特別会計)特別事業積立金 4,922,085円

正味財産増減計算書

2018(平成30)年4月1日から2019(平成31)年3月31日まで

科 目	金 額 (円)		
I 増加原因の部			
1 会費収入		8,082,650	
会員会費	5,792,650		
相談室会費	1,790,000		
準会員会費	500,000		
2 補助金収入		3,520,000	
県補助金	2,320,000		
県社協補助金	700,000		
共同募金補助金	500,000		
3 事業収入		2,680,000	
諸研修会収入	1,520,000		
行事収入	1,160,000		
4 協力金収入		1,743,093	
予対協力金収入	1,404,933		
保険会社協力収入	338,160		
5 雑収入		369,544	
雑収入	369,509		
預金利子	35		
6 繰越金		1,198,552	
繰越金	1,198,552		
合 計			17,593,839
II 減少原因の部			
1 管理費		6,362,552	
人件費	6,025,581		
旅費	6,450		
福利厚生費	47,594		
消耗品費	14,241		
通信・運搬費	118,430		
慶弔費	55,360		
雑費	20,000		
手数料	74,896		
2 総務費		609,402	
総会費	33,787		
会議費	50,560		
委員会旅費	373,855		
連絡調整費	151,200		
3 事業費		2,985,905	
県大会費	438,551		
関プロ全国大会費	253,653		
諸行事費	1,276,480		
相談室運営費	664,079		
会報発行費	100,422		
ホームページ経費	252,720		
4 研修・研究費		1,161,348	
研修費	1,127,190		
調査研究費	34,158		
5 活動費		355,961	
予対活動費	319,620		
専門委員会活動費	36,341		
6 負担金補助金		2,942,105	
全保協・関プロ	1,725,000		
県社協	214,725		
事務所使用料	52,380		
保育のつどい	50,000		
保育士会	900,000		
7 基金		2,500,000	
基金	2,500,000		
8 予備費		0	
予備費	0		
合 計			16,917,273
当期正味財産増加額			676,566
前期繰越正味財産額			0
期末正味財産合計額			676,566

貸借対照表

平成31年3月31日現在

科 目	金 額 (円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
普通預金	559,988		
ゆうちょ銀行振替口座	116,578		
流動資産合計		676,566	
2 固定資産			
固定資産合計		0	
資産の部合計			676,566
II 負債の部			
流動負債		0	
固定負債		0	
負債の部合計			0
III 正味財産の部			676,566

一般社団法人神奈川県保育会

平成30年度収支決算説明書

(H30.4.1～31.3.31)

《支出の部》

項目	目	支出済額	主な内容
管理費	人件費	6,025,581	事務局職員2名分、給与、手当、法定福利、アルバイト賞金1名分
	旅費	6,450	事務局職員出張旅費
	福利厚生費	47,594	AIU団体管理下の傷害保険(34,720円)56名分(620)、事務局職員健康診断費用
	消耗品費	14,241	コピー・印刷代、封筒印刷代、印刷用紙、事務用品購入代
	通信・運搬費	118,430	Fax回線使用料、メール便代
	慶弔費	55,360	香典、生花代
	雑費	20,000	団体事務室接客用お茶代負担金
	手数料	74,896	役員登記
	総務費	33,787	総会通知送料(4/21開催分)
	会議費	50,560	会議会場使用料、会議・昼食代
事業費	委員会旅費	373,855	委員会等会議出席旅費
	連絡調整費	151,200	祝金、美しき躍動、ゆりの会、小田原市保育事業大会、横須賀市保育事業大会
	県大会費	438,551	民間保育大会、県社協賞詞交歓会、養成校卒業式
	関ブロ全国大会費	253,653	受賞記念品代(180,576円)、大会資料・受賞者名簿・表彰状印刷代(141,992円) 弁当・お茶代(71,754円)、看板・生花代(38,880円)
	諸行事費	1,276,480	交通費・宿泊費 関ブロ(7/30~31 千葉県、幕張) 関ブロ連協(9/6~7 東京) 全国大会(10/24~25 川崎) 全国正副会長会議(12/6~7 東京)
	相談室運営費	664,079	市町との連絡協議会(205,298円 7/19Hプラム)、保育の日前夜祭(1,069,214円 12/6 Hプラム)
	会報発行費	100,422	運営委員会・第三者委員会意義開催費、委員旅費、研修会開催費、講師謝礼、 参考図書購入代、送付代
	ホームページ経費	252,720	保育かながわ印刷代、送料 各700部
	研修費	1,127,190	ホームページリニューアル、委員会資料・保育かながわ定期掲載
	調査研究費	34,158	各種研修会会場使用料、講師謝礼、開催通知代、昼食・お茶代 アンケート郵送代
活動費	予対活動費	319,620	協力金依頼状送料等(12,210円)、全保協納入・振込手数料(307,500円)
	専門委員会活動費	36,341	表彰選考委員会・公立委員会等交通費
負担金・補助	全保協・関ブロ	1,725,000	全保協会費(1,590,000円 @5,000円*318園)、関ブロ保育協議会負担金(35,000円)
	県社協	214,725	関ブロ関東大会負担金(100,000円)
	事務所使用料	52,380	事務局事務室の電気・水道等共益費負担分
	保育のつどい	50,000	事務局事務室の行政財産使用料
	保育士会	900,000	県社協への負担金 県保育士会研修会への補助
基金	2,500,000	特別事業積立金	
予備費	0	予備費	
合計		16,917,273	

一般社団法人神奈川県保育会一般会計

平成30年度

《収入の部》

項	目	収入済額	主要内容
会費	会費	5,792,650	○ 会員数320園
	相談室会費	1,790,000	○ 会員数179園
	準会員会費	500,000	○ 神奈川県保育士会準会員負担金
補助金	県補助金	2,320,000	○ 事業費補助(神奈川県保育士会分を含む)7/27 収入、12/21 収入
	県社協補助金 共同募金補助金	700,000 500,000	○ 7/18 11/21収入
事業収入	諸研修会収入	1,520,000	○ 保育園、認定こども園の安全対策研修(6/26 110名参加) 苦情解決の取り組みⅠ研修(10/30 136名参加) 苦情解決の取り組みⅡ研修(2/18 118名参加) 保育士等の育成研修(12/10 104名参加) 組織マネジメント研修(11/28 106名参加) 保育の質の向上のための取組研修(8/29 102名参加) 保育環境を考える～子ども遊び～1研修(9/21 129名参加) 保育環境を考える～子ども遊び～2研修(11/14 109名参加)
	行事収入	1,160,000	○ 市町との連絡協議会(8/25 53名参加) 保育の日前夜祭(12/2 101名参加)
協力金収入	予対協力金収入	1,404,933	○ 205園分
	保険会社協力金収入	338,160	○ AIU
取崩し収入	積立金取崩し収入	0	
雑収入	雑収入	369,509	○ 全保協組織強化推進費(11/30 159,000円) 保育事業大会祝金(4/23 110,000円)
	預金利子	35	
繰越金		1,198,552	
合計		17,593,839	

関東ブロック各都県政令指定都市
保育組織 各位

一般社団法人 神奈川県保育会
理事長 萩原 敬三

平成31年度（2019年）関東ブロック保育事業連絡協議会での職域別会議の実施における
提案協議題の提出及び取りまとめについて（依頼）

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日ごろから、一般社団法人 神奈川県保育会の運営及び諸事業の推進につきましては、格別のご
理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、神奈川県にて本年9月5日（木）、6日（金）に開催予定の『平成31年度関東ブロック
保育事業連絡協議会』における職域別会議の実施にあたり、各都県政令指定都市からの提案協議題
を募集いたします。

つきましては、大変ご多用のところ誠に恐縮に存じますが、次のとおり貴保育組織にて各職域（部
会）の提案協議題をお取りまとめいただき、ご提出くださいますようお願いいたします。

1 提案協議題の提出

職域別会議実施予定の次の5つの部会ごとに協議題をご検討いただき、別紙「提案協議題記入
様式」に必要事項をご記入の上、下記メールアドレスまでデータ提出をお願いいたします。

〔職域別会議（部会）〕

- ①保育部会：各都県政令指定都市の保育協議会等の団体
- ②保育士部会：各都県政令指定都市の保育士会等の団体
- ③主管課部会：各都県政令指定都市の保育担当主管課
- ④リーダー育成部会：各都県政令指定都市の保育協議会等の団体
- ⑤事務担当者部会：各都県政令指定都市の保育協議会等の事務局担当者

2 提案協議題の提出期限

2019年6月4日（火）まで

3 提案協議題提出後の流れ

- (1) 各保育組織からご提出いただいた提案協議題を本会にて集約し、貴保育組織へ再度お送り
いたしますので、部会ごとに提案協議題への回答をご検討ください。（7月上旬頃予定）
- (2) 貴保育組織にて提案協議題に対する各部会からのご回答を集約いただき、本会までメール
によりご提出いただきます。（7月下旬頃予定）

4 添付資料

提案協議題記入様式

5 その他

- (1) リーダー育成部会については、全国保育協議会が定める「平成31年度人材養成支援事業」
実施要項にある『ブロックにおける人材養成支援事業』として、指定されているテーマ・オ
ブジェクトに基づき実施いたします。
- (2) 平成31年度関東ブロック保育事業連絡協議会の参加申込につきましては、追ってご連絡
いたします。
- (3) 「保育の無償化」「給食費」「満3歳児問題」については、情報をいただきご報告事項とさ
せていただくとともに、諸課題について、毎回、多くの協議題をいただきますが、事務局で
集約させていただき、ご提案させていただきます。

（問い合わせ先）

一般社団法人 神奈川県保育会 事務局 担当：渡谷

電話：045-311-8754 FAX：045-311-1857 メール kenho@hoika-kanagawa.jp

平成 31 年度関東ブロック保育事業連絡協議会
提 案 協 議 題

部会名	提案都県市名
【協議題】	
【提案理由】	

※資料作成の都合上、Eメールにてご提出ください。

【提出先及び問合せ先】
一般社団法人 神奈川県保育会 事務局 担当：澁谷 〒221-0844 神奈川県横浜市神奈川区沢渡4-2 神奈川県社会福祉会館内 TEL：045-311-8754 FAX：045-311-1837 Eメール：kenho@hoiku-kanagawa.jp

平成 31 年 4 月 11 日

県保育会企画運営委員 各位

一般社団法人神奈川県保育会
理事長 萩原 敬三

第 63 回全国保育研究大会における
全国保育協議会会長表彰の推薦について（ご依頼）

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

当保育会の事業推進につきましては、日頃から格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本年 11 月 13 日（水）～11 月 15 日（金）に広島県広島市で開催されます第 63 回全国保育研究大会において、標記の表彰式が行われます。

つきましては、全国保育協議会から「全国保育協議会会長表彰の推薦について」依頼がありましたので、各地区内の適格者の推薦についてお取り計らいいただき、別添の推薦書によりご推薦賜りますようお願い申し上げます。

なお、候補者の総数が推薦枠を越えた場合は、神奈川県保育会表彰選考委員会において調整させていただきますので、予めご了承ください。

また、参考までに本県の過去の表彰者名簿を添付します。

1 表彰対象者 別添「全国保育協議会表彰規定」および「全国保育協議会会長表彰の推薦にあたって」をご参照ください。

なお、県保育会の永年勤続表彰を受けていること

2 推薦枠 神奈川県全体 6 人

3 推薦順位について

候補者が複数の場合は、必ず推薦順位をつけてください。

4 推薦書締切日及び送付先

平成 31 年 4 月 26 日（金） 神奈川県保育会事務局必着

【事務局】〒211-0844

横浜市神奈川区沢渡 4-2 神奈川県社会福祉会館内

一般社団法人 神奈川県保育会事務局

E-mail : kenho@hoiku-kanagawa.jp

TEL 045-311-8754 Fax 045-311-1837

都道府県・指定都市保育組織 会長 殿

社会福祉法人 全国社会福祉協議会
全国保育協議会
会長 万田 康
〈公印略〉

第 63 回全国保育研究大会における
全国保育協議会会長表彰の推せんについて（依頼）

本会事業の推進につきまして、平素より格別のご協力を賜り厚くお礼申しあげます。

さて、2019 年 11 月 13 日（水）～15 日（金）に広島県広島市で開催いたします「第 63 回全国保育研究大会」において、標記の表彰式を行います。

つきましては、全国保育協議会会長表彰の候補者について、別添の「全国保育協議会会長表彰候補者推せん書」により、ご推せんを賜りますようお願い申しあげます。

なお、全国保育協議会特別感謝および全国保育協議会顕彰の対象者については、別途、本会より受賞者に対し、直接案内申しあげます。

記

1. 推せん人数 別添「2019 年度全国保育協議会会長表彰者推せん枠数」をご参照ください。
2. 表彰対象者
 - (1) 別添「全国保育協議会表彰規程」および「全国保育協議会会長表彰の推せんにあたって」をご参照し、「会長表彰候補者推せん書」に必要事項をご記入ください。
 - (2) 「会長表彰候補者推せん書」について、過年度の様式はご使用になりませんよう、お願いいたします。
 - (3) 候補者がいない場合、別添「全国保育協議会会長表彰の推せんに関する報告」等にて、必ずその旨を推せん書提出期日内に本会へご報告ください。
3. 推せん書提出期日 2019 年 5 月 30 日（木） 本会必着（郵送）

4. 推せん締提出期日後の予定および今後の依頼事項

(1) 都道府県・指定都市保育組織への依頼内容

- ・受賞者名簿への記載事項（氏名、施設名、職名等）の内容確認
- ・受賞者の第63回全国保育研究大会への出欠確認
- ・第63回全国保育研究大会へ欠席された受賞者へ対する会長表彰盾等の代理授与

(2) 全国保育協議会にて対応する事項

- ・表彰受賞者の決定〔8月〕
- ・受賞者名簿への記載事項（氏名、施設名、職名等）の確認依頼及び全国保育研究大会への出欠確認〔8月〕
- ・表彰盾引換券等の発送（本会から受賞者に対し直接送付）〔10月〕
- ・第63回全国保育研究大会における欠席受賞者分の表彰盾等の発送（本会から都道府県・指定都市保育組織に対し送付）〔12月〕
- ・第63回全国保育研究大会における記念写真の発送（大会期間中にお受け取りにならなかった受賞者に対し本会から直接送付）〔12月〕

5. 個人情報の取り扱いについて

会長表彰候補者の個人情報は、全国保育協議会「個人情報保護に関する方針等について（プライバシー・ポリシー）」に基づき適切に取り扱うこととしており、本表彰事業の実施にかかる目的にのみ使用いたします。

6. お問い合わせ先

全国保育協議会 事務局
社会福祉法人全国社会福祉協議会 児童福祉部内
〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル 4階
TEL. 03-3581-6503 / FAX. 03-3581-6509
E-mail : zenhokyo@shakyo.or.jp

全国保育協議会会長表彰候補者推せん書【2019年度版】

推せん順位 _____

2019年4月1日現在

ふりがな						大正・昭和 年 月 日生 (どちらかに○をつけてください)
氏名						
法人名						職名 *法人役員(例:理事長)のみの場合は、推せんの対象外です
施設名(勤務先)						
施設の住所	〒 _____					
	TEL. _____			FAX. _____		
勤続年月数 ※	就任(職) (西暦)年月日	退任(職) (西暦)年月日	勤続年数	常勤 換算	施設名	役職
	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日		
	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日		
	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日		
	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日		
	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日		
	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日		
	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日		
	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日		
		現在に至る (通算合計)		年 月 日		
功績の概要	*必ずご記入ください(200字程度)。					
表彰歴	*右記の表彰等を受けた方は、対象外となります。			(1) 叙勲・褒章を受章された方 (2) 社会福祉関係功労者として、厚生労働大臣表彰および厚生労働大臣感謝状を受けた方 (3) 全国社会福祉協議会会長表彰を受けた方 (4) 全国保育協議会会長表彰を受けた方		

※勤続年月数＝他の認可保育所等に勤務した経験年数も含め、認可保育所等での勤務期間を記入し、最後に通算の年数をご記入ください。また、非常勤での勤務の場合は役職の欄に(非常勤)と記入し、常勤の勤務期間として換算を行った年数を通算合計に反映させてください(「常勤換算」の欄にチェックを入れてください)。自治体の行政職として勤務していた期間は勤続年数として含まれません。

※本推せん書に記載された内容は、表彰審査、会長表彰名簿の作成等、全国保育協議会会長表彰に関わる用途に限り活用させていただきます。

全国保育協議会会長 殿

2019年 月 日

都道府県・指定都市名 _____

推せん者氏名 _____

印 _____

全国保育協議会会長表彰候補者推せん書【記入例】

推せん順位 1

2019年4月1日現在

ふりがな	ぜんほ はなこ		大正・昭和 34年10月10日生 (どちらかに○をつけてください)			
氏名	全保 花子					
法人名	社会福祉法人保育福祉会		職名 *法人役員(例:理事長)のみの場合は、推せんの対象外です			
施設名(勤務先)	全保保育園		園長			
施設の住所	〒123-4567 全保県ぜんほ市3-3-2 TEL. 89-3581-6503 FAX. 89-3581-6509					
勤続年月数 ※	就任(職) (西暦)年月日	退任(職) (西暦)年月日	勤続年数	常勤 換算	施設名	役職
	1987年4月1日	1994年3月31日	7年0か月		東保育園	保育士
	1996年6月1日	1999年3月31日	1年10か月	✓	西保育園	保育士(非常勤)
	1999年4月1日	2007年3月31日	8年0か月		北第1保育園	保育士
	2007年4月1日	2011年3月31日	4年0か月		北第2保育園	保育士
	2011年10月1日	2018年3月31日	6年6か月		南保育園	主任保育士
	2018年4月1日	2019年4月1日	1年0か月		全保保育園	園長
	年 月 日	年 月 日	年 か月			
	年 月 日	年 月 日	年 か月			
	年 月 日	年 月 日	年 か月			
	現在に至る					
	(通算合計)		28年4か月			
功績の概要	*必ずご記入ください(200字程度)。 28年の長きにわたり保育業務に従事し、児童福祉及び福祉事業の増進に積極的に貢献されている。多年にわたり業務に精通し、功績顕著である。					
表彰歴	*右記の表彰等を受けた方は、対象外となります。 ・平成30年 全保県保育協議会 会長表彰 (保育功労賞)		(1) 叙勲・褒章を受章された方 (2) 社会福祉関係功労者として、厚生労働大臣表彰および厚生労働大臣感謝状を受けた方 (3) 全国社会福祉協議会会長表彰を受けた方 (4) 全国保育協議会会長表彰を受けた方			

※勤続年月数=他の認可保育所等に勤務した経験年数も含め、認可保育所等での勤務期間を記入し、最後に通算の年数をご記入ください。また、非常勤での勤務の場合は役職の欄に(非常勤)と記入し、常勤の勤務期間として換算を行った年数を通算合計に反映させてください(「常勤換算」の欄にチェックを入れてください)。自治体の行政職として勤務していた期間は勤続年数として含まれません。

※本推せん書に記載された内容は、表彰審査、会長表彰名簿の作成等、全国保育協議会会長表彰に関わる用途に限り活用させていただきます。

全国保育協議会会長 殿

2019年5月22日

都道府県・指定都市名 全保県

推せん者氏名 全保 太郎



2019年度全国保育協議会会長表彰者推せん枠数

※会員数は、2019年2月末現在。

県市名	2018年度 全保協会員数	推せん枠	県市名	2018年度 全保協会員数	推せん枠
北海道	818	16	京都府	139	2
青森県	433	8	京都市	277	5
岩手県	328	6	大阪府	739	14
宮城県	388	7	大阪市	48	1
秋田県	239	4	兵庫県	440	8
山形県	213	4	神戸市	225	4
福島県	292	5	奈良県	189	3
茨城県	503	10	和歌山県	117	2
栃木県	263	5	鳥取県	100	2
群馬県	393	7	島根県	243	4
埼玉県	802	16	岡山県	424	8
千葉県	723	14	広島県	446	8
千葉市	156	3	広島市	239	8
東京都	1,394	27	山口県	311	6
神奈川県	318	6	徳島県	213	4
横浜市	431	8	香川県	205	4
川崎市	129	2	愛媛県	310	6
相模原市	108	2	高知県	174	3
新潟県	664	13	福岡県	546	10
山梨県	217	4	福岡市	251	5
長野県	556	11	北九州市	166	3
静岡県	591	11	佐賀県	185	3
富山県	287	5	長崎県	452	9
石川県	354	7	熊本県	421	8
福井県	265	5	熊本市	121	2
岐阜県	339	6	大分県	292	5
愛知県	1,255	25	宮崎県	324	6
三重県	415	8	鹿児島県	337	6
滋賀県	308	6	沖縄県	435	8
			合計	21,551	408

【参考】〔全国保育協議会表彰規程 第6条〕

1. 候補者の推せんは、全国保育協議会会則第3条に定める都道府県・指定都市保育協議会ごとに行うものとし、各都道府県・指定都市保協会長またはこれに準ずるものが推せんするものとする。

2. 前号による推せん人数は、会員保育所数50か所まで1名とし、50か所毎に1名増やすことができる。

3. 当該年に全国保育研究大会を開催する都道府県・指定都市は前項の規定の2倍の数を限度に推せんすることができる。

※2019年度は広島市が該当。

全国保育協議会表彰規程

第一章 総 則

(目的)

第1条 この規程は、保育事業の推進に寄与し、その功績が顕著な者に対し、本会会長（以下「会長」という）が表彰し、または感謝を表することを目的とする。

(表彰の種類)

第2条 表彰の種類は、次の各号に定めるものとする。

- (1) 全国保育協議会会長表彰
- (2) 全国保育協議会特別感謝
- (3) 全国保育協議会顕彰

(表彰の方法)

第3条 この規程による表彰は毎年全国保育研究大会において行う。

(表彰審査委員会)

第4条 本会に表彰審査委員会を置く。

2. 前項の表彰審査委員会は、全国保育協議会会長表彰、特別感謝、顕彰について各都道府県・指定都市社会福祉協議会保育協議会長から提出された推せん書等により、その功績審査を行い、会長に答申するものとする。

第二章 全国保育協議会会長表彰

(表彰の対象)

第5条 会長表彰の対象は、「全国保育協議会会則第4条に定める会員保育所等の範囲に関する規程」に定める全国保育協議会会員保育所等の施設長または職員であり、当該年4月1日において次の各号のすべてを満たすものとする。

- (1) 常勤職員として通算20年以上会員保育所等に勤務しているもの。なお、非常勤職員としての雇用期間は、次の算定方式により、常勤の勤務期間として換算できるものとする。

$$\text{勤続年数} \times \frac{\text{非常勤職員の一月又は一週間の勤務日数}}{\text{常勤職員の一月又は一週間の勤務日数}}$$

- (2) 保育協議会または保育士会の活動において功績顕著なるもの。
- (3) 現職のもの。

2 ただし、前号に規定する対象のうち、次の各号に該当するものは、表彰の対象から除外するものとする。

- (1) 叙勲、褒章、受章者
- (2) 社会福祉関係功労者として、厚生労働大臣表彰および厚生労働大臣感謝状を受けた者
- (3) 全国社会福祉協議会長表彰を受けた者
- (4) 全国保育協議会会長表彰を受けた者
- (5) 法人役員

(候補者の推せん)

第6条 候補者の推せんは、全国保育協議会会則第3条に定める都道府県・指定都市保育協議会ごとに行うものとし、各都道府県・指定都市保協会長またはこれに準ずるものが推せんするものとする。

2. 前号による推せん人数は、会員保育所数 50 か所まで1名とし、50 か所毎に1名増やすことができる。

3. 当該年に全国保育研究大会を開催する都道府県・指定都市は前項の規定の2倍の数を限度に推せんすることができる。

第三章 全国保育協議会特別感謝

(特別感謝の対象)

第7条 本会協議員として2期(4年)以上協議員の任にあるものが退任した際に、特別感謝状を贈呈する。

2. なお、該当者が死亡された場合も同様とする。

3. 第8条に示す全国保育協議会顕彰を受彰したものは除く。

第四章 全国保育協議会顕彰

(顕彰の対象)

第8条 顕彰の対象者は以下のものとする。

(1) 全国保育協議会協議員として15年以上在任した者

(2) または同正副会長として10年以上在任したもの

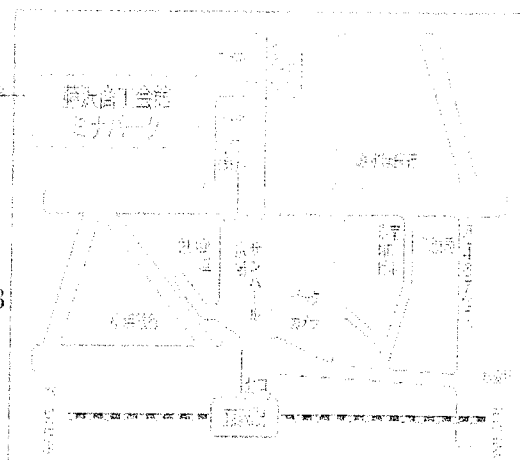
附 則

平成21年3月13日 表彰等規程、感謝状に関する規程、顕彰に関する規程を統合し、一部改正

平成 31 (2019) 年度「食育計画の作成と活用」研修会開催要領

- 1 目的 子どもや子どもを取り巻く家庭、地域に向けて、食に関する理解を深めてよりよい食生活が送れるように、様々な取組みを学び食育計画に生かしていく。

この研修は神奈川県「キャリアアップ研修(食育・アレルギー対応分野)」に該当します。



- 2 日時 2019年6月10日(月) 9時～18時

受付 9時00分～

- 3 会場 藤沢商工会館ミナパーク 6階 多目的ホール 2・3

藤沢市藤沢 607-1

TEL0466-29-3789

JR 藤沢駅徒歩 3分 小田急藤沢駅徒歩 4分

江ノ電藤沢駅徒歩 5分

- 4 対象 保育会会員保育所の園長、主任、保育士及び政令市保育協議会会員の保育所等

- 5 定員 100名 (定員になり次第締め切らせていただきます。)

- 6 参加費 保育会会員 2,000円 それ以外の方 6,000円

(1)当日会場に持参していただいても結構です。

(2)振込(替)の場合は、次のいずれかの口座をご利用ください。

なお、振込名義人は、民間の方は保育園名にて 5/31(金)までに手続きください。

[銀行振込] 横浜銀行 横浜駅前支店 普通預金 6016262

一般社団法人 神奈川県保育会 理事長 萩原敬三

[郵便振替] 00260-2-68336 一般社団法人 神奈川県保育会

- 7 申込方法 5月27日(月) までに別紙申込書にて Fax 045-311-1837 に申し込み下さい。

- 8 日程

研 修 内 容	
9:15	開会・主催者あいさつ 講義 講師 フードコーディネーター・栄養士 森野 恵子氏 質疑・応答
17:00	
18:00	レポート作成 閉会

- 9 その他 ・この研修はキャリアアップ研修(食育・アレルギー対応分野)8時間相当に該当します。

修了書希望の方は、残り8時間受講(合計16時間中)下さい。

・昼食は各自ご用意下さい。ごみ等は必ずお持ち帰り下さい。

平成 31 (2019) 年度 「保育園、認定こども園の安全対策」 研修会開催要領

- 1 目 的 保育所、認定こども園のリーダーが子どもの安全対策を基本から考え直し、専門の講師からの問題提起を受け止め、保育所職員の安全対策意識を高めていく。
この研修は神奈川県「キャリアアップ研修(マネジメント分野)」に該当します。
- 2 日 時 2019年6月21日(金)
13時から17時まで 受付 12時30分～
- 3 会 場 神奈川県民ホール 6階大会議室
横浜市中区山下町3-1
TEL 045-662-5901
みなとみらい線日本大通り駅3番出口より徒歩約8分
JR根岸線・市営地下鉄関内駅からは徒歩約15分
- 4 対 象 会員保育所等勤務の園長、主任、保育士及び政令市保育協議会会員の保育所等
- 5 定 員 100名 (定員になり次第締め切らせていただきます。)
- 6 参加費 神奈川県保育会会員 1,000円 それ以外の方 3,000円

(1)当日会場に持参していただいても結構です。
(2)振込(替)の場合は、次のいずれかの口座をご利用ください。
なお、振込名義人は、民間の方は保育園名にて、6/13(木)迄に手続きください

[銀行振込] 横浜銀行 横浜駅前支店 普通預金 6016262

一般社団法人 神奈川県保育会 理事長 萩原敬三

[郵便振替] 00260-2-68336 一般社団法人 神奈川県保育会

7 申込方法 6月7日(金)までに別紙申込書にて Fax 045-311-1837 に申し込み下さい。

8 日 程

	研 修 内 容
13:00	開会・主催者あいさつ 講義 講師 聖ヶ丘教育福祉専門学校 柳田 葉子 氏 質疑・応答
16:30	レポート作成
17:00	閉 会